

放課後等デイサービス評価表(保護者向け)結果 (回収 16件/ 17 世帯)

先日はアンケートのご協力ありがとうございました。集計結果をご報告させていただきます。貴重なご意見をありがとうございました。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない 無回答	ご意見	事業所より
環境・ 体制整備 環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	2			一戸建てのため小さめではないかと。	放課後等デイサービスの基準は満たしておりますが、おっしゃるとおり、活動内容によっては狭さを感じることもあります。気候の良い季節には事業所の庭や近隣の公園を活用しています。また、体育館や市民センター、図書館等、公共の施設を活用しての活動もさせて頂いております。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	3				必置職員に加え、心理指導担当職員、児童指導員の加配を行っています。また、活動によっては他事業所と連携しながら応援職員の依頼をしています。また、法人独自で支援アドバイザーの役を置き、助言を受けております。
	③ 事務所の設備等は、スロープや手すりの設備などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	6		1	あまり存じないため真ん中にした。施設内をあまり覚えていないため。	事業所1階のフロアにつきましては、ほぼバリアフリーとなっておりますが、玄関等に課題はあります。今後も利用される方に対応した整備に努めたいと考えております。
適切な 支援の 提供 適切な 支援	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16					半期に一度以上、支援計画の見直しを行っています。また、個別の課題に対しては、その都度個別面談や担当者会議等を行っています。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16					職員間で、現在の利用者に合わせた活動内容の模索を行っています。土曜日、長期休暇には、年間を通して利用の方が新しい取り組みにチャレンジできるよう、話し合いを持ち、プログラムを決定しています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	8	2	2	通いだしたばかりのため、よく分かりません。	コロナ禍であるため、なかなか難しい面もありますが、近隣のグラウンドや公園等で活動をする際には一緒に遊ぶこともあります。
保護者への 説明等 保護者への 説明等	⑦ 支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16					
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	1				体調や心境の変化等が見られた際には、こまめにお伝えしています。また、状況に応じて、随時、保護者面談や担当者会議等を行っています。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16					
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	5			コロナもあってなかなか難しいこともあると思う。今後、保護者会など数回あればいい。自分が参加していないため。	12月に発表会後の親子参加型ビンゴ大会、2月に保護者交流会とポッチャのミニゲームを行いました。次年度も、保護者同士のコミュニケーションがはかれる機会を作っていきたいと思っております。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16					
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1				
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	1				法人として、年に2回会報を発行している。また、活動については、事前に予定している内容を配布し、申し込みという形をとらせて頂いています。また、自己評価については集計を終え次第、書面にて配布させて頂いております。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	15	1				肖像権について、書面にて確認を取らせて頂いております。発表会等の作品展示等で氏名や写真等を掲載させて頂く際には、予め了承を頂くようにしております。
非常時等 の対応 非常時等 の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	1				法人で統一して、各種規定と実施要項を整備しております。お子様が安心してご利用頂くために、今後も職員の知識向上を務めて参ります。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	2		1		年に2回の火災、地震を想定した避難訓練に加え、不審者に対する訓練も行っております。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	14	2				令和4年度10月より新たに、心理指導担当職員を加配し、支援の強化を図っているところです。支援の質、活動内容ともにより充実したものになるよう努めてまいりますので、今後とも出よろしくお願致します。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	15	1				私たちはお子様方のとても可愛い時期、また多感な青春の時期を、共に過ごさせて頂いております。できることが増える喜びを分かち合うのはもちろんですが、困難なことも一緒に考えさせて頂き、共に成長を見守らせて頂けることに、いつも感謝しています。今後ともよろしくお願致します。

## 放課後等デイサービス評価表(事業者向け)結果 (回収職員7名)

先日はアンケートのご協力ありがとうございました。集計結果をご報告させていただきます。貴重なご意見をありがとうございました。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない 無回答	工夫している点及び改善点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3	1	0	改善は難しいがトイレが不足している。集団での活動場所、庭など利用状況に応じ、使用できるスペースを確保している。人数を分散する。パーテーションを利用する。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2	0	0	職員配置は適切である。基準より多く配置している。職員の位置、利用者さんの動きを把握して動く事を心がけている。
	3	事務所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	5	1	0	トイレの数が少ないように感じる。100パーセントではないが、バリアフリー配慮されている。玄関の段差やふすま段差など、改善していきたい。玄関は階段であるか、横にスロープを作っている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPCDAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	4	3	0	0	毎朝ミーティングを行い、支援を振り返り、子ども達や保護者からの伝達事項などを共有している。案はたくさん出ていると思う。手をつけできていない所もあるため、とりかかりたい。
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0	0	アンケート結果を考慮した計画作成や配慮を実施している。職員会議により改善に繋げている。
	6	この自己評価表の結果を、事業所の解放やホームページ等で公開しているか	6	1	0	0	事業所のホームページに公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	0	1	研修やヘルプ等外部の方に来て頂き、改善点など教えて頂く。他事業所の良い支援やアイデアを取り入れている。職員交換研修や法人内スーパーバイザーによる外部評価を業務改善に繋げている。
	8	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	0	研修の機会はとても確保されている。毎月研修を行っている。月1回の事業所内堅守や外部のオンライン研修を受講している。入社時より、法人外様々な研修を受ける機会がある。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	1	職員会議等で更新月の児童のアセスメントを行い、課題を調整している。ケース会議、モニタリング会議、個別面談にてアセスメントの見直しを定期的に行い、個別支援計画に反映している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2	0	0	行動の分析を行い、利用者の行動を把握して支援に活かして行きたい。行動分析シートを活用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	0	チームで案を出し、色々な事に触れる、感じる、チャレンジするきっかけになればと思う。土曜、長期休暇の活動内容等、会議を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	7	0	0	0	職員間で活動内容を決める話し合いを行って工夫している。新しい事、初めてのことも取り入れている。地域や季節の行事にも取り組んでいる。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2	0	0	外出活動を取り入れたり、子ども達の参加方法など考慮しながら支援を行っている。きめ細やかには設定していく必要があると感じる。課題に取り組めない事もあるため、課題内容の検討が必要である。利用者に応じた活動に設定し、支援している。めあて、目標を設定した活動プログラムを組んでいる。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	0	子どもの状況に応じて個別活動、集団活動支援の計画作成をしている。個人に合わせた活動を中心に、決めた時間に少しでも皆で集まり、集団活動を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	0	0	朝礼を行い、支援の内容の確認や当日の打ち合わせ、担当を決めている。もっと活動の選択肢が増えるよう、努めていきたい。職員会議により確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1	0	0	翌日の朝礼にて、報告やいつもと違う様子、ヒヤリや事故等を共有している。支援の方向性の擦り合わせも行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	0	日々の子どもの様子を記録に記載している。子どもの行動、支援方法の改善に繋げている。検証改善については、見返し、職員会議により改善に繋げている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1	0	0	半期に一度の見直しになるが、気になる事がある利用者さんがいる時は、個別の会議を行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	1	0	1	基本活動に加えて、お出かけや経験など、ゆうゆうで楽しめる活動を通じて支援を行っている。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	0	参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	0	0	0	学校送迎時、担任の先生と情報共有している。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					該当者なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	0	1	引き継ぎ会議にて情報共有を行っている。情報提供を受け、支援の準備をしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1	0	1	引き継ぎ会議にて情報共有を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	2	1	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	6	0	1	コロナ禍の中、できていない。近所の公園で一緒に遊ぶことはある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	1	1	していない。機会を持ちたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	0	0	送迎時に事業所での様子をお伝えするとともに、ご家庭での様子を聞いている。一日一つはできたこと、良かったこと、がんばったことを保護者へ伝えている。体調面なども気になることがあれば伝えている。必要に応じて個別面談を行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	2	1	今後、企画を検討している。
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	2	0	1	契約時に行っている。重要事項説明書にて説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	1	必要に応じて、電話や面談にて相談支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	0	0	0	保護者会を開催して茶話会等を開き、保護者同士の情報交換等の場を設けている。2月に保護者交流会を開催した。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	1	苦情に対する体制は整っている。苦情があった場合は適切に対応し、同じことを繰り返さないように対処している。苦情解決委員会に解決、改善までの経過を報告し、助言を受けている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	0	0	定期的に会報等を発行している。ほぼ毎月ゆうゆうニュースを発行し、様子や活動風景をお知らせしている。月1回の事業所内通信(ゆうゆうニュース)の発行や、Instagramでの情報発信を行っている。事業所の活動を一月に一回、通信を発行して発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	0	個人情報の保護に努めている。個人情報に関するものは、鍵付きのキャビネットに保管し、職員にも規定にて周知徹底をしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	1	ツールを使用するなど、必要に応じて行っている。配慮を行っているが、もっと努力できることがあると思う。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	2	0	0	事業所ごとの催しなど、お祭り等を開いて運営を図っている。Instagramでも情報を開示している。法人としてゆうほ祭りをしている。作品展示も行っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1	0	0	研修を行い、事業所でも各職員に到達、周知している。法人内で、消防防災規定、防犯対応実施要項、感染症対策実施要項などの規定が整備され、訓練や研修が行われている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	0	定期的に避難訓練を行っている。地震、火災、不審者の避難訓練を行っている。業務継続計画にのっとり、訓練が行われている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	0	研修に参加し、虐待防止に努めている。研修は月2回行っている。チェックシートを月に1回行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	1	0	0	子どもの状態を把握して、必要性があると判断された場合には保護者に対応について話し合うようにしている。個別支援計画にて事前に説明を行い、「身体拘束に関する説明書」にて説明し了解を得ている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2	0	0	食物アレルギーのある子どもについて、指示に基づく対応に応じた支援をしている。調理、お菓子作り等配慮している。食物アレルギー調査票にて調査を行い、除去食などの対応を行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1	0	0	その都度、起こったことなどは事例があった時には記録し、同じ失敗やヒヤリハットを起こさないように職員間で対策をている。事業所内で共有し、再発防止につながっている。